名家
人物画譜
全

緒言

桃亭以一恵斎のあるし芳幾主筆の妙を
世に知らる人物より行の筆意を尽して
毎年より名本の挿之ある且芳幾が画幅に有て
未経を持出さしに然て筆の枝葉
小冊子をひとり見録の絵とに及ひて東都の風由
其門下[illegible]帝して鬼遊子を盛見の旅に手を
なる道草を書しめるところ富んなりぬ絵を

むさ苦のなき流れてを好者はなれ
手摺机に向ふて其案思案を知り
なかりし

清々元の里に流れ行く
恩川の末外にあり

無学の土
定宗書之

孟陽

士
弓術（きうじゆつ）
馬術（ばじゆつ）

槍術
劔術

農
耕 たがやし
中飯 ちうじき
種蒔 たねまき

植付

豊年

刈込

工
釿初
穴堀
左官
挽

鍛冶
相槌
疊指
彫物師
仐張

商
帳合
蔵入
呉服

問や丸
野菜
小間物
鰹
馬久連

稽古所
御座鋪

箱廻し
唄女
藝子
自前
囲者

略畫
六歌仙

光明皇后
光君
深艸
女三ノ宮

口謀
口説
口毒

繪兄弟

五節句
七種

上巳
端午

七夕

重陽

面壁（めんへき）

異人天文之圖

七賢（しちけん）

阮咸（げんかん）

嵇康（けいかう）

劉伶（りうれい）

さんとう
山濤
向秀
阮籍
王戎

豊干禅師

夫人(ふじん)
童

鉄拐

蜆子

猩々
李白
初平

楊柳觀音（やうりうくわんおん）

虎渓三笑

陶渕明

慧遠法師

陸修静

獨身
寒念佛
後朝
辻君
折助
地廻り

船頭
神女
筏
翁
網

傾城
遊客
遊女
封間
囲女
駕
他行
物思
人物
十八

旅中の人物

大津繪尽
おつゑづくし

奉加帳

福禄壽老
ふくろくじゆらう